



タイ・エアアジア、4月2日より沖縄＝バンコク線の直行便を運航開始 初便到着を記念し、那覇空港で歓迎式典を開催

タイ・エアアジア（フライトコード：FD）は、2024年4月2日より、沖縄（那覇）＝バンコク（ドンムアン）間の直行便の運航を開始いたしました。エアバスA320-NEO型機（総座席数186席）を使用したバンコク発沖縄行きの初便は搭乗率85%を超え、同日の沖縄発の初便も約70%となる堅調な搭乗率となりました。

タイ・エアアジアの沖縄＝バンコク間の定期路線開設を記念し、4月2日の初便到着にあわせ、那覇空港にて沖縄県、および沖縄観光コンベンションビューロー（OCVB）主催による歓迎式典が開催されました。同式典に出席した沖縄県玉城 デニー知事は、歓迎の挨拶として以下のように述べました。「今回のバンコクー那覇路線の就航をきっかけに、多くの皆様が沖縄に関心を持っていただき、訪れていただけるものと大変期待をしております。沖縄の美しい自然、独自の歴史・文化、人々の温かさに触れていただき、本県の持つ様々な魅力を十分に堪能していただけることを心から願っております。」

また、在福岡タイ王国総領事館のゴーソン・サティタマジット（Kosol Satithamajit）総領事は、来賓として挨拶をする中で、「今回の定期直行便は、政策面におきましても、日タイ両国の「包括的戦略的パートナーシップ」の実現に貢献するとともに、航空や物流などの8つの分野において、タイを世界のハブとして推進する『Ignite Thailand（イグナイト タイランド）』ビジョンとも一致しています」と述べました。

また、タイ・エアアジア最高経営責任者（CEO）サンティスク・クロンチャイヤ（Santisuk Klongchaiya）は、就航に際し以下のようにコメントしました。「この式典に参加する関連機関の協力により、同路線の認知度が向上し、バンコク＝沖縄間の旅行が促進され、沖縄とタイの経済に利益をもたらすと信じています。タイ・エアアジアは、バンコクと沖縄を直接結ぶ唯一の航空会社として、この路線の成功を確信しています。」

沖縄（那覇）＝バンコク（ドンムアン）のスケジュールは以下の通りです。

2024年夏期スケジュール（4月2日～10月26日） 沖縄（那覇）＝バンコク（ドンムアン）間

区間	便名	出発時間	到着時間	運航曜日
沖縄 - バンコク	FD241	15:55	18:50	火・木・土・日曜日
バンコク - 沖縄	FD240	08:00	14:55	火・木・土・日曜日

上記のスケジュールは2024年4月2日時点のものとなり、予告なしに変更となる場合がございます。

タイ・エアアジアは今年、同路線の搭乗率平均80%以上を目標に掲げ、より多くの人々が手頃な運賃で旅行できるよう、さまざまなプロモーションを展開していく予定です。



Press Release

写真1: <花束贈呈> 沖縄県玉城 デニー知事よりタイ・エアアジアCEOサンティスク・クロンチャイヤ CEOへ花束贈呈

写真2: <記念撮影> 左より（クルーを除く）、那覇空港ビルディング株式会社安里 昌利代表取締役社長、タイ国政府観光庁福岡事務所スダポン・ウォラポン（Sudaporn Worapon）所長、在福岡タイ王国総領事館ゴーソン・サティタマジット(Kosol Satithamajit)総領事、タイ・エアアジアCEOサンティスク・クロンチャイヤ(Santisuk Klongchaiya)、沖縄県知事玉城 デニー、沖縄観光コンベンションビューロー下地 芳郎会長

写真3: タイ・エアアジアクルーと沖縄観光PR大使の花笠マハエちゃん

写真4: 那覇発初便となるFD241便



写真1



写真2



写真3



写真4